



2)健康のまち草津モデル事業について

～誰もが健康で長生きできるまち草津を目指して～

1 目的／背景

健康くさつ21に掲げる基本理念「誰もが健康で長生きできるまち草津」を目指して、子どもから高齢者までの全ての市民が、いきいき元気に過ごせるまちづくりを進めるため、地域で自主的、主体的に健康のまちづくりを進める学区を支援します。

2 提案の募集テーマ

健康くさつ21の重点施策に基づいた提案を募集します。

- ◆糖尿病の発症予防と重症化予防の推進
- ◆世代に応じた切れ目のない健康づくり
- ◆地域社会の中での健康づくりの気運の盛り上げ

3 補助対象者

まちづくり協議会等

4 補助の概要

提案内容を審査して採択されますと、事業費補助を行います。(最大2年間の継続可)

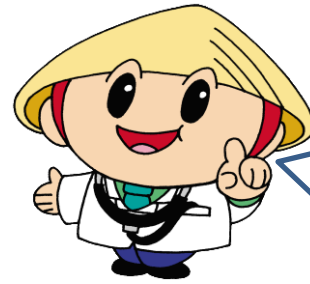
- ◆補 助 額：100万円(上限)×2地域
- ◆補 助 率：対象経費の5/6以内

5 主な補助対象経費

- ◆報償費(講師) ◆旅費(講師)
- ◆消耗品費 ◆印刷製本費 ◆通信運搬費
- ◆手数料 ◆使用料及び賃借料 ◆委託料

6 審査委員会

関係部局の総括副部長級職員にて構成

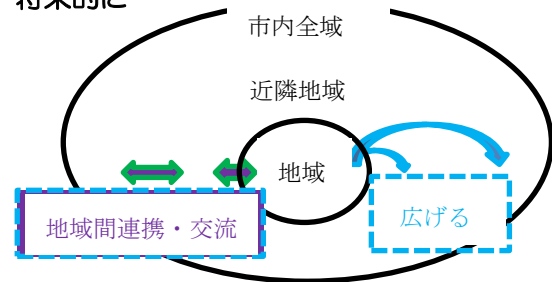


地域での健康づくりの取り組みに対して補助します。

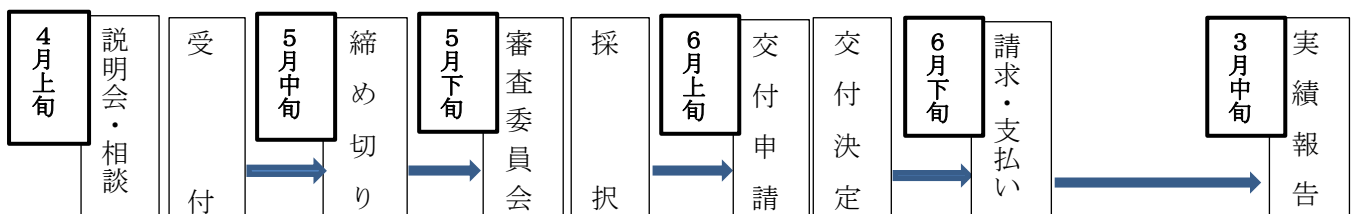
例えば…

- ・健康づくりリーダー養成講座
- ・健康づくり普及人材養成講座
- ・ラジオ体操
- ・はつらつ体操
- ・スクエアステップ など

将来的に…



7 スケジュール



健康のまち草津モデル事業費補助金 取り組みについて（概要）

	玉川	笠縫東
事業名	玉川ハートプロジェクト	健康でふれあい支えあうまちづくり推進事業
スローガン	『未来をつなぐ健幸長寿のまちづくり』（元気な百寿者を目指して）	『健康で心ゆたかに長生きできるまち』
現状	○高齢化 ○介護世帯の増加 ○引きこもり	○高齢化 ○独居高齢者の増加
問題	○運動不足 ○コミュニケーション不足 ○身体能力の低下	○地域のつながりの希薄化 ○様々な不安等について相談できない
具体的な取り組み	① 玉川健幸体操プログラムの作成および指導 ・立命館大学スポーツ健康科学部協力による「（仮称）玉川健康体操」のプログラム・テキスト・DVD作成 ② 立命館大学と連携した健康講座 ③ 健康バンドリーダー養成講座 ・学区をあげて取り組んでいる「健康バンド」の指導者不足を解消するため、新しいリーダーを養成 ④ 健康アドバイザー講演会 ・1回目は8月24日に開催し、61人が参加 ・テーマは「健康長寿のための〇次予防と生活習慣」 ⑤ 健幸ウォーク（歩こう会） ⑥ 市民センターおよび各地域の各種健康教室の支援等 ・子どもリズム体操・キッズズンバ教室 毎週市民センターにて開催、萩まつりで発表 ・けん玉教室 市民センターと新宮会館で開催	① 健康ウォーキングの実施 ・地域の魅力を再発見・発信できるウォーキングマップの作成 ・通学路をコースに含め、見守り活動を推進 ・「健康ウォーキング推進者」の登録及び育成 ② 「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進 ・生活リズムチェックを一つの指標として経年比較 ・朝食レシピコンテストを実施し、応募作品で郷土色豊かな料理教室を開催 ③ 健康リーダー（笠縫東版）の育成 ・健康推進員の高齢化及び人手不足を解消するため、笠縫東学区独自のカリキュラムでリーダーを育成 ④ 運動等への協力支援 ・世代間交流が図れるスポーツ大会等の開催 ・「健康いきいき100歳体操」の普及
将来性	○地域の活性化並びに医療費・介護費用等の市費を削減	○地域の活性化 ○「早寝・早起き・朝ごはん」運動を地域全体に根付かせる